

- 問1 コートジボワールなどのアフリカ諸国では、カカオ豆のように特定の農産物や鉱産資源の輸出に経済が強く依存している状況が見られます。このような経済の仕組みの名称と、それが抱える課題についての説明として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 世界の工場と呼ばれ、安価な労働力を背景に工業製品を大量に輸出するが、都市部での深刻な環境汚染が課題となっている。 | 2. ヒンドゥー教徒の沐浴のように、特定の宗教的慣習に基づく観光資源に依存しているため、伝統文化の維持と開発の両立が課題となっている。 | 3. アパルトヘイトと呼ばれ、特定の人種を優遇する政策によって国内の経済格差が広がり、国際的な非難を受ける要因となっている。 | 4. モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。 |
|---|---|--|--|
- 問2 アフリカ大陸における位置関係について述べた次の文のうち、世界の時刻や位置の基準となる経線について説明したものとして正しいものはどれか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1. 太平洋上を南北に通る、日付を調整する日付変更線である。 | 2. 大陸の中央部を東西に貫く赤道である。 | 3. 日本の標準時を定める基準となる東経135度線である。 | 4. 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。 |
|--------------------------------|-----------------------|-------------------------------|---------------------------------|
- 問3 日本の国際協力の一環として行われているアフリカでの食料生産指導について、その具体的な内容と期待される効果として正しい説明を選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. アジアイネの多収性とアフリカイネの病害虫・乾燥への強さを併せ持つ「ネリカ米」を普及させ、食料生産を安定させる。 | 2. 現地の野生動物を保護し、観光業を振興することで得られた外貨をすべて食料の輸入費用に充てるよう指導する。 | 3. 都市部での教育支援のみに特化し、農業に従事する人口を減らして工業化を促進することで経済発展を図る。 | 4. 日本の最新式大型農機具を無償で大量に提供し、現地の伝統的な農法をすべて機械化による大規模栽培に置き換える。 |
|--|--|--|--|
- 問4 アフリカ大陸北東部の地形を示した資料において、エチオピア付近の高地から発し、スーダンを経てエジプトを北上し、地中海へと流れ込む巨大な河川の特徴を説明したものとして、正しい記述はどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|---|
| 1. 北アメリカ大陸を北から南へ横断し、メキシコ湾に注ぐ世界最大級の河川である | 2. 世界で最も長い河川であり、流域の乾燥した地域に農業の恩恵をもたらしている | 3. 流域面積が世界最大の河川であり、熱帯雨林の中を西から東へ流れている | 4. アフリカ大陸の中央部を流れ、大西洋のギニア湾に注ぐ、長さ世界2位の河川である |
|---|---|--------------------------------------|---|
- 問5 ナイジェリアでは輸出額の約75%を原油が占め、エチオピアではコーヒー豆や野菜・果実などが輸出の多くを占めています。このような経済状況にある国々が共通して抱えるリスクとして、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 原材料を輸入して高度な工業製品を輸出する形態のため、燃料価格の高騰に弱い。 | 2. 先端技術の導入に頼りすぎているため、労働者の教育コストが国家予算を圧迫する。 | 3. 国際市場における商品の価格変動が、国の経済全体に大きな影響を及ぼしやすい。 | 4. 関税を完全に撤廃しているため、安価な輸入品によって国内の伝統産業が衰退する。 |
|--|---|--|---|
- 問6 アフリカ大陸の北部や中央部の国境線には、山脈や河川などの自然の地形に基づかない、定規で引いたような直線的な境界線が多く見られます。このような国境線が形成された背景として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|--|
| 1. かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため | 2. 貿易を効率化するために、主要な港と資源産出地を最短距離で結んだため | 3. アフリカの諸国が独立する際、民族の居住地域を尊重して話し合いで決めたため | 4. 広大な砂漠地帯での移動を容易にするため、国際連合が直線的に再編したため |
|---|--------------------------------------|---|--|
- 問7 アフリカ大陸の自然環境について、大陸の北部に位置する広大な砂漠の名称と、その地域の気候区分について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---|--|---------------------------------------|
| 1. 広大なゴビ砂漠が広がり、冬の寒さが非常に厳しい冷帯に属している。 | 2. 中央部に熱帯雨林の砂漠が広がり、一年中スコールに見舞われる熱帯に属している。 | 3. 世界最大のサハラ砂漠が広がり、降水量が極めて少ない乾燥帯に属している。 | 4. 南端部にのみ砂漠が存在し、偏西風の影響を強く受ける温帯に属している。 |
|-------------------------------------|---|--|---------------------------------------|
- 問8 2015年の世界的な統計において、北アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなどの地域では「安全な飲み水を確保できる人の割合」が91%以上の高い数値を示しています。これに対し、他地域と比較してその割合が著しく低く、50%未満や50%から75%といった国々が多く集中している大陸はどこですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|----------|
| 1. 南アメリカ大陸 | 2. ヨーロッパ大陸 | 3. アフリカ大陸 | 4. アジア大陸 |
|------------|------------|-----------|----------|
- 問9 南アメリカの多くの国々において、スペイン語やポルトガル語が公用語として話され、キリスト教のカトリックを信仰する人々が多数を占めている理由として、適切な説明はどれですか。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 古代のインカ帝国において、すでにヨーロッパ諸国と共通の言語体系や宗教観が確立されていたため。 | 2. 16世紀以降、この地域がスペインやポルトガルの植民地となり、宗主国の言語や宗教が広まったため。 | 3. 南アメリカの先住民が、交易をスムーズに行うためにヨーロッパの先進的な文化を自発的に取り入れたため。 | 4. 独立後に、北アメリカやアジア諸国との差別化を図るため、政府が新しい共通言語と宗教を制定したため。 |
|---|--|--|---|
- 問10 アフリカ大陸における気候帯の分布割合について、乾燥帯（約46.7%）と熱帯（約38.6%）を合わせると大陸全体の8割を超えます。このように、アフリカにおいて気温の高い気候帯が大部分を占め、冷帯や寒帯が分布しない理由として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 大陸の大部分が低緯度から中緯度に位置しており、年間を通して気温が高い地域が多いため。 | 2. 赤道直下に巨大な山脈が連なっており、北極や南極からの冷たい風が遮断されているため。 | 3. 大陸の全域が標高の低い平原で構成されており、寒気の影響を全く受けないため。 | 4. 大陸の周囲を流れる暖流の影響により、高緯度地域であっても気温が下がりにくいため。 |
|---|--|--|---|
- 問11 熱帯や亜熱帯の地域で見られる、かつての植民地支配下で形成された、輸出を目的として特定の商品作物を大規模に栽培する農業形態を何というか、名称を答えなさい。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------------|-----------|---------------|
| 1. 焼畑農業 | 2. モノカルチャー経済 | 3. オアシス農業 | 4. ブランテーション農業 |
|---------|--------------|-----------|---------------|
- 問12 ウガンダにおける2004年から2018年の米の生産状況について、収穫面積は約9万ヘクタール前後でほぼ横ばいである一方、生産量は約12.1万トンから約24.6万トンへと約2倍に増加しています。このデータから読み取れる、ウガンダの農業における変化として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|------------------------------|-----------------------------|-------------------|
| 1. 収穫面積の大幅な拡大により増産に成功した | 2. 気候変動の影響で、収穫面積あたりの収穫量が減少した | 3. 米から他の作物への転換が進み、収穫面積が減少した | 4. 土地あたりの生産性が向上した |
|-------------------------|------------------------------|-----------------------------|-------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。	特定の限られた一次産品の輸出に頼る経済体制をモノカルチャー経済と呼びます。この体制は、作物の豊凶や、先進国の消費動向に左右される国際市場価格の変化によって国の収入が激しく増減するため、安定した経済成長を妨げる要因となります。コートジボワールではカカオ豆への依存度が非常に高いため、産業の多角化が重要な課題となっています。
問2	答え 4 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。	経度0度の線は本初子午線と呼ばれ、イギリスのロンドンを起点に南北に引かれている。アフリカ大陸の地図上では、西側の大きく湾曲したギニア湾付近を通るため、大陸中央部や東部を通る他の経線と区別することができる。東経135度や日付変更線（経度180度）は、アフリカ大陸からは大きく離れた東側に位置する。
問3	答え 1 アジアイネの多収性とアフリカイネの病害虫・乾燥への強さを併せ持つ「ネリカ米」を普及させ、食料生産を安定させる。	ネリカ米（NERICA）は「New Rice for Africa」の略称で、アジアの高い収穫量とアフリカの環境適応能力を兼ね備えたハイブリッド米です。灌漑設備が不十分な地域でも栽培が可能であるため、アフリカの慢性的な食料不足を解決する画期的な手段として日本の技術指導のもとで普及が進められています。他の選択肢にあるような「教育のみ」「保護のみ」といった偏った支援ではなく、産業の基盤を作る多角的な支援が行われています。
問4	答え 2 世界で最も長い河川であり、流域の乾燥した地域に農業の恩恵をもたらしている	エチオピア高原などを水源とするナイル川は、エジプトのような降水量の極めて少ない乾燥地帯を貫いて流れています。定期的な増水がもたらす肥沃な土壌と水資源は、古代エジプト文明を誕生させ、現在も周辺国の農業や生活に欠かせない役割を果たしています。世界一の「長さ」はナイル川、世界一の「流域面積」はアマゾン川という区別が重要です。
問5	答え 3 国際市場における産品の価格変動が、国の経済全体に大きな影響を及ぼしやすい。	特定の一次産品に頼る経済構造では、その品目の国際価格が暴落したり、農産物の場合は不作に見舞われたりすると、国全体の輸出額が激減し、国家財政や国民生活に深刻な打撃を与えることになります。
問6	答え 1 かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため	19世紀から20世紀にかけて、ヨーロッパ諸国がアフリカを植民地として分割する際、現地の民族分布や地形を無視して、地図上の緯線や経線を基準に人為的な境界線を引きました。この歴史的背景により、独立後も多くの国で直線的な国境線が残ることとなりました。これは、異なる民族が同じ国に共存したり、同一の民族が分断されたりする原因となり、後の地域紛争の一因にもなっています。
問7	答え 3 世界最大のサハラ砂漠が広がり、降水量が極めて少ない乾燥帯に属している。	アフリカ大陸の北部には、世界最大の面積を持つサハラ砂漠が広がっています。この地域は中緯度高圧帯の影響などで雨がほとんど降らないため、樹木の生育が困難な乾燥帯に分類されます。砂漠はアフリカ大陸の北側に非常に広い面積を占めていることが特徴です。
問8	答え 3 アフリカ大陸	世界の水資源に関するデータを確認すると、経済開発が進んでいる北米や欧州では、上水道などのインフラが整備されているため、ほとんどの人が安全な水を利用できます。一方、アフリカ大陸、特にサハラ砂漠以南の地域では、インフラ整備の遅れや乾燥した気候、紛争といった要因が重なり、安全な飲み水を確保できる人の割合が世界で最も低い水準にあります。
問9	答え 2 16世紀以降、この地域がスペインやポルトガルの植民地となり、宗主国の言語や宗教が広まったため。	大航海時代以降、南アメリカ大陸の大部分はスペインとポルトガルの植民地となりました。支配を通じて、本国の言語（スペイン語、ブラジルではポルトガル語）や宗教（カトリック）が定着しました。このように、現在の世界の文化分布には、過去の植民地支配の歴史が色濃く反映されています。
問10	答え 1 大陸の大部分が低緯度から中緯度に位置しており、年間を通して気温が高い地域が多いため。	気候帯の分布は緯度と密接な関係があります。アフリカ大陸は中央部を赤道が通過しており、大陸の大部分が北回歸線と南回歸線の間、およびその周辺の中緯度地帯に収まっています。この地理的な位置関係により、受ける太陽放射量が多くなるため、熱帯や乾燥帯、温帯といった温暖な気候のみが分布し、冷帯や寒帯といった高緯度特有の気候は現れません。
問11	答え 4 プランテーション農業	熱帯・亜熱帯地域において、欧米諸国などの植民地支配を背景に、先進国の資本や技術を取り入れて開発された大規模農園のことを指します。自給用ではなく、国際市場での販売を目的とした「商品作物」を生産することが最大の特徴です。
問12	答え 4 土地あたりの生産性が向上した	収穫面積が約9万ヘクタール前後でほとんど変わっていない（あるいは微減している）にもかかわらず、生産量が約2倍に増えているということは、同じ面積の土地からより多くの収穫が得られるようになったことを意味します。これは、品種改良や肥料の導入、灌漑施設の整備などの技術革新によって、土地あたりの「生産性」が高まったことを示しています。